

ひつ筆ひつ筆ていねいに・・・



(写真：1/8 子ども書初め大会)

たんの 地域 振興 だより



平成31年最初のたんの地域振興だよりです。今年も、皆さまに楽しんでいただけるようなお便りを作っていくたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

さて、今月号は、1月に開催されたたくさんのイベントの一部を紹介いたします。厳しい寒さが続く毎日ですが、これから厳寒焼肉まつり(2/1)や節分(2/3)、たんの雪んこまつり(2/9)など、楽しいイベントがたくさん待っていますので、体調に気をつけてこの冬を乗り切りましょう

1/8 子ども書初め大会



気持ちを込めて、ていねいに。
とても上手に書けました



1/10 防犯少年少女紙飛行機大会

落ちないように、
ふわ～っと！
長く飛ばすことが
できた子には歓声が



この日の最高記録は、
かなと
池田空斗くん(4年生)
の記録 7秒
おめでとうございます！
ちなみに歴代の最高
記録は・・・11秒22！

しらかば大学の皆さんに
教えてもらいながら
札を取るときは元気良く「はいっ！」

1/16 異世代交流 百人一首を楽しもう



思い出の写真を 降り返りませんか？

昨年6月より端野総合支所正面ホールにて毎月のイベント写真を掲示していますが、この掲示を見てくださる方が多くなり嬉しく思っています。最近イベントに行くと「いつも写真を撮っている人だ！」と覚えてくれ、素敵な写真を撮らせていただけることが増えました。その姿を皆さんに見せたい！と毎月張り切って作っているのぜひご覧ください

正面玄関から入って
左手にある柱です



でもこれだけじゃなくて、
もっともっと写真を見たい！

というそのあなたにオススメ
北見市ホームページでは、掲示されている写真より
もっとたくさんの写真を見ることができます！

北見市ホームページ
端野自治区トップページ
その他お知らせ

「端野自治区の事業あれこれ
～事業の様子を写真で紹介！」
をクリック！

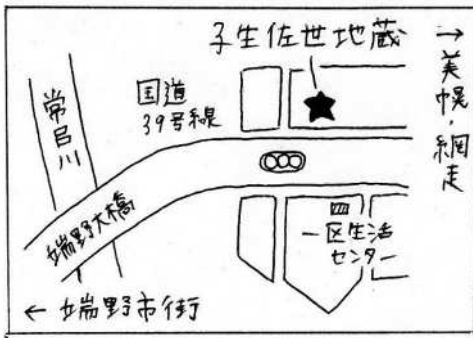
もしかしたら皆さんも
写っているかも



写真を見ながら「このイベント楽しかったな～！」「こんなイベントあったんだ！」など、ご家族やお友達と話し合うのも楽しいのではないのでしょうか。毎月たくさんの写真が更新されるのでチェックしてみてください！！

前回に続き・・・ ご存知ですか？

こなさせ 子生佐世地蔵



大正15年12月にある人物を讃え、一区全体で建立した子生佐世地蔵のことをご存知でしょうか？「こなさせ」とは「子どもが生まれるのを助ける」という意味をもっており、東北の方では「産婆」のことを意味するそうです。

開拓当時、医療面の不備はもろろ開拓に携わる人々の健康に対する不安があり、女性にとつて大きな支えとなっていたのが産婆の存在です。お産の介助はもちろんなこと、家庭の日常的な健康指導や育児相談など、幅広く開拓地の女性たちの相談相手として活躍していました。

一区に屯田兵として入植した舩川（ますかわ）八治郎の母親舩川ツネさんは、地域唯一の産婆として町内外のほとんどのお産を請け負い、約60年間で2千人余りの命を取り上げました。地域の中には親子孫と三代にわたつてお世話になった方も多く、ツネさんへの感謝の気持ちを込めて建立したのがこの子生佐世地蔵です。子生佐世地蔵はご親族の方に引き取られました。が、地域住民が新たに「子育て地蔵尊」として一区の国道沿いに建立し今も大切にまつてあります。

先人の方が大切に生きてきた端野の歴史を、私たちも忘れずに大切にしていきたいですね。



ツネさんをモデルとした落語「子なさせ地蔵」が三遊亭金馬（きんば）師匠により端野で披露されたこともあります



北見市ホームページには、全号フルカラーで掲載しています

こちらのQRコードからご覧ください。 <http://www.city.kitami.lg.jp/soshiki/tanno/> - 2 -